

拝啓

貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、株式会社文響社では、『女子の働き方 男性社会を自由に歩く「自分中心」の仕事術』を刊行いたしました。

社会で活躍し始めた女子たちが、より仕事にやりがいを持って、無理なく働いていくための仕事術を集めた一冊です。

プレゼント企画・取材協力等もいたしますので、ぜひ、ご検討ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

敬具



書名 『女子の働き方 男性社会を自由に歩く「自分中心」の仕事術』

著者 永田潤子

2017年4月14日(金)発売

定価 本体1,350円+税

ISBN 978-4-905073-91-8

判型 四六判並製 240ページ

発行 文響社

「働く女子」には、
悩みがいっぱい!!!

- 「与えられた仕事」にやる気を出すなんて、無理
- 頑張って成果は上がっているんだけど、毎日なんだか物足りない
- 上司に「(都合よく)つかわれる」一方で、手柄を横取りされている
- 男性上司に、自分の発言が軽んじられている
- 年上男性が部下になった!
どうしていいのかわからない

男性の皆さんへ

あなたの職場の「困った女子」の対応策、女性社員を上手に動かすコツも、わかります。

ビジネスは、「男のルール」で動いてる。
そんな中で、会社人間にならずに
女子が仕事を楽しむコツ、教えます。



著者：永田潤子がこの本を書くまで

……本書に関わる部分

- 1961年 —— 福岡県生まれ
- 1978年 —— 海上保安大学校入学
 ……同大学校が女性に門戸を開放した初年度に、唯一の女子学生として入学。
男性だらけの環境で、全寮制で海上保安業務他を学ぶ。
- 1982年 —— 海上保安庁勤務。巡視船勤務、霞ヶ関勤務
 ……同僚は男性ばかり。海上保安庁における女子の地位を切り拓く。
- 1987年 —— 26歳で、女性初・最年少で巡視艇「まつなみ」船長となる
 ……昭和天皇のお召し船船長という栄転。
 とはいえ、周囲の部下は年上のベテラン男性ばかりの状況に四苦八苦する。
- 1990年 —— 埼玉大学大学院政策科学研究科（現：政策研究大学院大学）にて、
 政策分析・意思決定を研究（政策分析修士）。
 ……海上保安庁での問題意識を解決すべく、研究の道へ。
- 1995年 —— 行政官・巡視船幹部としてキャリアを積み、大阪大学経済学研究科入学
- 1997年 —— 海上保安大学校行政管理学講座助教授に就任
 ……女子教育・人材育成に注力。多くの女性たちが、
 自分と同じように伸び悩み、課題を抱えていることに気づく。
- 2003年 —— 大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授に就任。
- 2008年 —— 大阪府橋下知事のブレイン（特別顧問）として改革に携わる
 企業のCSRにアドバイザーとしても企業の社会変革に関わる
- 2017年 —— 実地で学び、理論で裏付けた「仕事術」をすべての働く女性に向けて
『女子の働き方』にまとめる

企業研修・講演多数。

今、「働き方」がもっとも注目されている、
 働く女性のパイオニアです!!

リリースに関するお問い合わせ

株式会社 文響社 広報担当

TEL 03-5575-5050

FAX 03-5575-5051

E-mail info@bunkyoisha.com